

# 常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第123号 2022年4月15日

## お花見の会

4月5日 春の佳き日、米田先生のお琴の演奏に耳を傾けながら、お花見弁当。  
季節を感じながら、贅沢な時間が流れました。



あおさ汁  
鹿児島県産のあおさは  
職員提供

蒸し海老の手まり寿司

金目鯛の木の芽焼き  
木の芽は  
こもれびの屋で収穫

海老しんじょう揚げ  
厨房で一から手作り



## 厨房お手製！お花見弁当



こちらは“ソフト食”



これなら私も完食！



常盤台の草花からも  
春の訪れを感じます



# 介護業界にも求められる電子化の波 育明会も記録のICT化.....始動！！！



## 職員のつぶやき

「やるっきゃない」

「初めて触るから不安」

「慣れているから大丈夫」

「壊さないかな…(´;ω;｀)」

「ふりがな機能ないのかな」

「立ち上げからわからん」

「誰か教えてええええ」

「夜に目が疲れそう」

etc

# Only One

## 3番街 石倉はるさまの Only One

今回ご紹介するのは、3番街2丁にお住まいの 石倉はる様 です。  
石倉様にお話を伺いました。

私はね、若いころから活発で体を動かすことが大好きで  
結婚して子育て中でも楽しみをみつけては動いていたわね。

地域の“盆踊り”も楽しみの一つだったかしら……。

レジデンシャル常盤台に入ったら、書の会、組紐教室、民謡……  
たくさんの楽しみがあるで、とっても気に入っています。

此処に入って一番の思い出？

それは何と言ってもサマーフェスタで踊ったフラダンス……。

フラダンスをするのは初めてで振りを覚えるのが大変だったけれど、  
当日はドキドキ。ネイルをしてもらって、お化粧をして、  
綺麗なフラの衣装を着て、大勢の人の前でフラダンスを踊ったの。  
最高に幸せだったわ……。

コロナが落ち着いたら、また皆さんで優雅な時間を  
復活させたいですね……。

お話を続ける石倉様の目は輝いていました。

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”  
“人” etc があると思います。このコーナーでは  
そんな人の“Only One”をご紹介致します!



## 編集後記

桜咲く暖かな春に包まれ、レジデンシャル常盤台は12年目を迎えました。  
コロナウィルスの終息を目指しながら、新たな1年のスタートです。